

平成30年5月19日

大塚けんじ市政報告会 報告書

松戸市議会議員 大塚 健児

日時：平成30年5月19日（土） 10時半～11時半

場所：馬橋東市民センター

参加者：3名

【報告】

- 1 松戸市の市債残高について
- 2 街づくりについて
- 3 市長選挙について



1 松戸市の市債残高について

平成22年川井市長から本郷谷市長へと変わるが、そこが市債残高の底にあたる。本郷谷市長はいわゆる投資型予算編成を行うが、次世代に借金のツケをまわしてもいいのか不安が残る。

2 街づくりについて

とにかく馬橋駅東口の街づくりを進めてほしい。長年にわたり地権者から拒否をされていると思うが、あまり刺激をしすぎない方法で解決策を探る必要がある。いずれにしても私は万満寺がある以上、古い町並みが『馬橋駅』には合うと思っている。

3 市長選挙について

まもなく松戸市長選挙が近づいているが、大切なのは街づくりであると思う。川井市長時代は財政健全化計画により大幅な借金返済を行ったが、魅力的な街

づくりを実現することはできなかったと思う。本郷谷市長は増える借金を気にすることなく投資を行うが、行き過ぎには注意をしつつも、低金利の時代を考えれば、あと4年間は本郷谷市政のやり方が正しいと思う。

(まとめ)

まもなく市長選挙であり、最も市民の関心ごとであることは言うまでもない。しかし、市民は思っている以上に街づくりをしてほしいという思いが強いことがよくわかった。借金の額が増えすぎず、しかし低金利の今こそ大胆に投資を行うことも大事と思う。

以 上